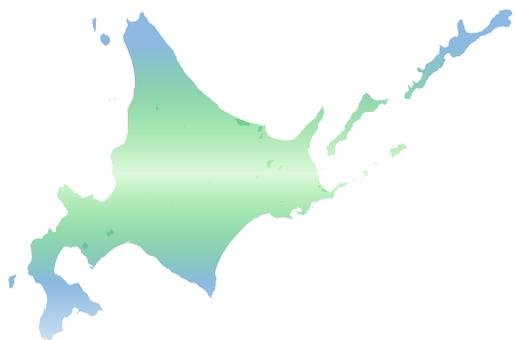


令和4年度北海道在宅医療推進支援センター事業について



令和4年（2022年）9月6日
北海道保健福祉部地域医療推進局
地域医療課

北海道在宅医療推進支援センター

北海道在宅医療推進支援センター事業では、北海道内における在宅医療の推進を目的とした各種取組を実施します

事業のご案内

実施
主体

北海道医師会・一般社団法人北海道総合研究調査会（HIT）によるコンソーシアム（北海道からの委託）



地域における在宅医療の推進について、 ご相談・お問い合わせください



医療アドバイザーを 派遣します



保健所、多職種連携協議会、市町村等の求めに応じて地域に「医療アドバイザー」を派遣し、在宅医療の推進に向けた専門的な助言・アドバイス・フォローアップを行います。

医療アドバイザー

北海道医師会、北海道家庭医療学センターなどの専門的知見を有する医師

在宅医療の推進に向けた 各種研修会等を実施します



在宅医療推進に係る医師等向け研修

在宅医療をスタートしたいと考える医師を対象とした研修

在宅医療に係る同行研修

在宅医療に従事しようとする医師が、実際の在宅医療の現場を体験

人生会議（ACP）普及に向けた医療従事者向け研修

医療従事者を対象とした研修会

地域住民に対する人生会議（ACP）の普及・啓発

地域住民の在宅医療への理解、人生会議の普及・啓発を目的とした各種イベントを実施

多職種連携協議会構成員を対象とした研修

多職種連携協議会構成員を対象に、在宅医療に関する取組活性化を目的とした研修会を開催

基礎的な情報を整理し、 公表します



- 北海道内、全国における在宅医療の先進的な取組について調査、事例として整理します。
- 国保データベースなど既存のデータを整理・分析し、地域ごとの課題を洗い出します。
- 医療機関へのアンケート調査や保健所等へのヒアリングを通じて、在宅医療に係る具体的な取組や課題を整理します。

コーディネーターによる 地域ごとの課題分析から、 各種研修を企画します

- コーディネーター（医療法人徳洲会在宅緩和ケア診療所 下倉 賢士 氏）を配置、医療アドバイザーとともに地域に赴き、助言・アドバイス・フォローアップ等を行います。
- 先進的な取組の把握、医療機関や保健所等へのヒアリング、アンケート調査や各種研修の企画・実施などにより、地域の課題を把握します。



北海道在宅医療推進支援センターの
事業に関する | お問い合わせ |

事務局

一般社団法人北海道総合研究調査会（HIT）内 〒060-0004 札幌市中央区北4条西6丁目 毎日札幌会館3階
TEL：011-222-3669 メール：zaitaku@hit-north.or.jp 担当：西口、寺下

1 各医療圏域又は地域単位の現状・課題分析

(1) 医療圏域・地域単位等による在宅医療整備・実施状況の把握と整理

<実施内容>

KDBデータ等を整理して、地域単位における在宅医療整備・実施状況を概観できる資料を作成

(2) 北海道内の在宅医療の提供に係る実態・課題の把握

<実施内容>

北海道における在宅医療の提供に係る実態や課題を把握することを目的として、保健所及び医療機関に対してヒアリング調査を実施する。

【調査対象】

北海道内の保健所11箇所、医療機関 5 地域・各 1～2 箇所程度

【調査方法】

訪問によるヒアリング調査（Webによるヒアリング調査）

【調査時期】

令和4年7月～令和5年2月頃

2 医療アドバイザーの派遣

<実施内容>

在宅医療提供体制の課題について、各保健所、多職種連携協議会、市町村等から求めがあった場合、医療アドバイザーの派遣を行い、専門的な知見に基づき、在宅医療の推進に向けたアドバイス・助言を行い、一定期間後にフォローアップを行う。

また、複数回医療アドバイザーを派遣し、在宅医療を推進するモデル地区を設定するとともに、令和3年度モデル地区としていた羊蹄地域に引き続き支援を行う。

【実施地域（予定）】

後志圏域（羊蹄地域）

羊蹄地域は、各町村の個々医療機関が訪問診療を行っている状況であり、地域における面的な在宅医療提供体制を目指すべく、各医療機関等へのヒアリング等を実施し、連携体制を構築を検討する。

3 在宅医療に係る先進事例集の作成

<実施内容>

北海道内外の在宅医療を先行に取り組んでいる事例について、当該地域の保健所及び医療機関、そのほか関連機関へのヒアリング調査を実施のうえ事例集を追加していく。

【調査対象】

- ・北海道内 3事例程度
- ・北海道外 1事例

【調査方法】

- ・訪問によるヒアリング調査（Webによるヒアリング調査）

【調査時期】

- ・令和4年9月～令和4年12月頃

4 在宅医療に係る各種研修会の実施①

<実施内容>

(1) 在宅医療推進に係る医師等向け研修

在宅医療に従事している、又は従事しようとする医師等の在宅医療に対する「心理的なハードル」を下げ、在宅医療への新たな参入を促すため、在宅医療の基本的な知識の習得を目的とした研修をテーマごとのオンライン形式により実施する。

【研修対象】

- ・在宅医療に従事している、又は従事しようとする医師
- ・訪問看護師、在宅医療に関わる多職種 など

【開催回数・方法】 3回程度・Zoomを用いたオンライン研修

【研修内容（予定）】 在宅医療の実際の取組、医療機関と訪問看護ステーションの連携、在宅医療の導入・急変時の対応 など

4 在宅医療に係る各種研修会の実施②

(2) 在宅医療に係る同行研修

在宅医療に従事しようとする医師が、実際の在宅医療を実施する医療機関の医師とともに在宅患者宅に同行することにより、在宅医療の実際を経験する「同行研修」。

【研修対象】在宅医療に関心のある医師、在宅医療を開始しようと考えている医師など

【受入先】・栄町ファミリークリニック（札幌市） ・向陽台ファミリークリニック（千歳市）
・寿都町立寿都診療所（寿都町） ・本輪西ファミリークリニック（室蘭市）
・北星ファミリークリニック（旭川市） ・更別村国民健康保険診療所（更別村）

【実施回数（予定）】6名（6回）（令和3年度に申込のあった3名を含む）

【実施時期】令和4年4月頃～令和5年2月頃

(3) 人生会議（ACP）普及に向けた医療従事者向け研修

人生の最終段階における医療に関する患者の相談に適切に対応できる体制を強化するため、医療従事者等に向けた研修をテーマごとのオンライン研修。

【研修対象】医療機関等において人生の最終段階における医療・ケアに関する意思決定に携わっている・携わろうとしている医師及び医療・介護従事者

【開催回数・方法】3回程度・Zoomを用いたオンライン研修

【研修内容（予定）】ACPの実践、患者・家族の意思決定支援、医療・介護現場におけるACPの普及・啓発 など

(4) 在宅医療及び人生会議（ACP）に係る住民向け研修

北海道民の在宅医療への理解及び人生会議（ACP）の普及・啓発を目的とした研修。

【研修対象】北海道内の在宅医療等に関心のある住民

【開催場所】道内5箇所（八雲町、苫小牧市、名寄市、帯広市、上川町 など）

【研修内容（予定）】「人生会議」に関する講演・個人ワーク、在宅医療の情報提供 など

【実施時期】令和4年9月～令和5年3月

(5) 全道の多職種連携協議会の構成員等を対象とした研修

全道の多職種連携協議会の活性化を目指し、各圏域共通の課題や先進的取組の共有を目的とした研修会を開催する。

【研修対象】多職種連携協議会構成委員、市町村職員、保健所職員 等

【開催回数・方法】1回・Zoomを用いたオンライン研修

【研修内容（予定）】在宅医療推進のための多職種連携の仕組みづくり

【実施時期】令和4年11月

5 在宅医療推進支援センターWebページの作成・運営

<実施内容>

在宅医療に係る各種研修会や先進事例集等を広く周知するため、北海道在宅医療推進支援センターのWebページを開設する。

北海道 HOKKAIDO ZAITAKU-HIYO SUSHIN SHIEN CENTER
在宅医療推進支援センター

研修案内 過去の研修 先行事例 お問い合わせ
マウスオーバー時

北海道在宅医療推進支援センターでは、
北海道における在宅医療の推進を目的とした
各種取組を実施しています。

1 基礎的な情報の整理
既存のデータを整理・分析し、地域ごとの課題を洗い出します。
医療機関へのアンケート調査や保健所等へのヒアリングを通じて、在宅医療に係る具体的な取組や課題を整理します。

2 医療アドバイザーの派遣
保健所、多職種連携協議会、市町村等の求めに応じて地域に「医療アドバイザー」を派遣し、在宅医療の推進に向けた専門的な助言・アドバイス・フォローアップを行います。
—
医療アドバイザーは、在宅医療の知見を有する医師に委嘱しています。

3 在宅医療の先行的な取組調査・事例整理
北海道内、全国における在宅医療の先進的な取組について調査、事例として整理します。

4 在宅医療の推進に向けた各種研修会の実施
在宅医療の推進に向け、在宅医療に関心のある医師や医療・介護従事者、地域住民などを対象に研修会を実施します。

5 コーディネーターによる地域ごとの課題分析・各種研修会の企画
在宅医療の知見を有する医療ソーシャルワーカーを「コーディネーター」として配置、医療アドバイザーとともに地域に赴き、助言・アドバイス・フォローアップ等を行います。
—
コーディネーターは、先進的な取組の把握、医療機関や保健所へのヒアリング、アンケート調査や各種研修の企画・実施などにより、地域における在宅医療の推進に取組みます。

WEBでの相談に対応するほか、研修の動画など公開